

第2期宮城県スポーツ推進計画の基本的方向性について 第2期宮城県スポーツ推進計画(R5～R14)

★新・宮城の将来ビジョン★ 富県躍進！“PROGRESS Miyagi” ～多様な主体との連携による活力ある宮城を目指して～

私たちが目指す10年後の姿は、震災からの復興を成し遂げ、民の力を最大限に生かした多様な主体の連携により、これまで積み重ねてきた富県宮城の力が更に成長し、県民の活躍できる機会と地域の魅力にあふれ、東北全体の発展にも貢献する、元気で躍動する宮城です。そして、県民一人ひとりが、安全で恵み豊かな県土の中で、幸福を実感し、いつまでも安心して暮らせる宮城です。

スポーツの振興により目指す宮城の姿

誰もが気軽にスポーツに親しみ、健康で充実した生活を送ることができるとともに、関わり方や楽しみ方が多様化し、スポーツを通じた様々な交流が県内各地で行われています。

① スポーツによる健康増進

- ◎多様な主体におけるスポーツ参画人口の増加
 - ・子どもの運動・スポーツ機会の充実と体力向上
 - ・女性、働く世代のスポーツ機会の創出
 - ・高齢者のスポーツ機会の充実
- ◎スポーツを支える環境の整備
 - ・スポーツ施設等のスポーツに親しむ場の確保
 - ・スポーツに関する情報発信の充実
 - ・DXの推進による新たなスポーツの価値の創出



② スポーツによるまちづくり

- ◎地域のスポーツ活動を支えるネットワーク構築
 - ・総合型地域スポーツクラブの質的充実
 - ・スポーツ推進委員、スポーツ団体等との連携促進
 - ・地域部活動の推進
- ◎スポーツの持つ力を生かした地域活性化
 - ・プロスポーツチームと地域スポーツの連携促進
- ◎スポーツによる交流人口の増加
 - ・スポーツツーリズムの推進



◎ 目指す姿 ◎

全ての県民がライフステージに応じてスポーツに親しみ、ともに活動することで、「人與人」「地域と地域」のつながりを感じ、スポーツの価値を共有しながら夢と希望に満ちた活力あるみやぎ

③ スポーツによる共生社会の推進

- ◎障がい者スポーツの普及促進
 - ・障がい者スポーツの理解促進
 - ・障がい者スポーツを総合的に振興する体制の整備
- ◎スポーツによる生きがい・居場所づくり
 - ・地域スポーツ推進拠点の整備



④ スポーツによる感動の創出と誇りの醸成

- ◎競技スポーツの推進とアスリートの育成・強化
- ◎東京オリ・パラ大会のレガシー継承
- ◎スポーツを支える人材の育成
 - ・地域の指導者、専門性の高い指導者の育成支援
- ◎クリーンでフェアなスポーツの推進による、スポーツの価値の向上

